

広報ひだ

2023 (令和5) 年

No.237 10月



『実る秋』 (宮川町種蔵)

もくじ

- 特集「令和4年度決算報告」 (2~4)
- 情報の広場 (5~13)
- 連載の庭 (14~15)
- 戸籍の窓 (16)
- まちの話題いろいろ (17~19)
- まちづくりレシピ (20)



今回の表紙は、広報ひだ表紙写真募集で応募いただいた写真です。
応募者：荒谷誠さん（宮川町）

募集

飛騨市広報ひだまち特派員（市民ライター）



特派員は、市の依頼に基づき市内のイベント、行事等取材していただきます。

詳しくは市ホームページ（下コード）をご覧ください。以下までお問い合わせください。



問 総合政策課 ☎ 0577-62-8880

令和4年度 決算 を報告します

大型ハード整備・新型コロナ・物価高対策

令和4年度の決算は、前年の記録的大雪に対し、平年並みの降雪量であったことによって除雪経費が減少した一方、障がい者グループホームや杉崎公園リニューアルなどの大型ハード整備の着実な推進、新型コロナウイルス対策やさまざまな物価高騰対策により対前年比歳出決算額は微増となりました。



歳入 234億円

－

歳出 218億円

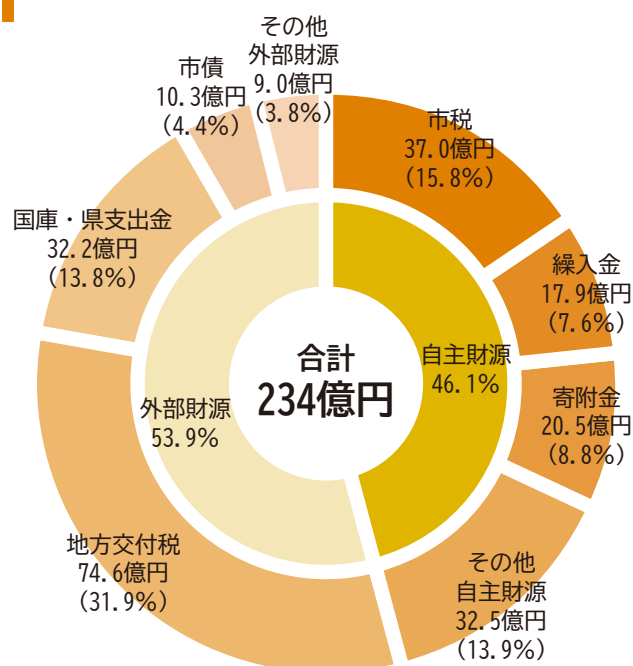
－

翌年度繰越金

=

13億円の黒字

一般会計 歳入 前年比+0.6億円(+0.3%)



歳入の前年比較

国庫・県支出金 -2.3億円(-7%)

- ・特定事業に国や県から交付されるお金
新型コロナウイルス対策のための交付金や臨時道路除雪事業費補助金などの減少

地方交付税 -5.6億円(-7%)

- ・行政サービス水準確保のため国から交付されるお金
合併特例事業債などの借入金完済による措置額減や除雪経費の反動による減少

繰入金 +2.2億円(+14%)

- ・貯金(基金)を取り崩したお金
スキー場リフト整備、消防庁舎改修等のハード事業やソーシャルビジネス支援交付金の財源に基金を活用

寄付金 +1.8億円(+10%)

- ・ふるさと納税寄付金など、市内外からの寄付
ふるさと納税として全国から寄付を賜り、過去最高額を更新

返礼品(+1,668商品)・返礼品取扱事業者(+35事業者)の増加、市内事業者の皆さんのたゆまぬ努力の結果、**ふるさと納税寄付金 18.9億円となりました!!**

【主な使途別寄付額】

- ・地域振興・観光・まちづくり・防災に関する事業
..... 6億1,030万円
- ・福祉・子育て支援等に関する事業
..... 2億8,428万円
- ・教育・文化等に関する事業
..... 2億5,130万円
- ・こどものこころクリニックの運営に関する事業
..... 1億 280万円
- ・飛騨市のこどもたちを大きく育むプロジェクト
..... 8,705万円

【主な寄付金の活用】



市内公園の整備



姉小路氏山城群整備・活用

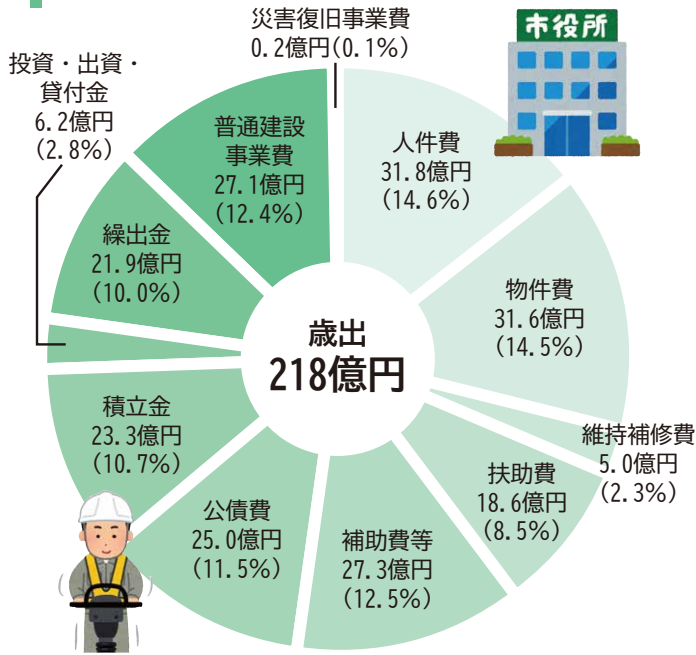


子どもたちのスポーツ支援



ありがとう給食の実施

一般会計 歳出 前年度比+0.4億円(+1.8%)



歳出の前年比較

補助費等 +0.5億円(+24%)

- ・個人・団体への補助金など
ソーシャルビジネスへの交付金や、新型コロナ・物価高騰対策に係る補助金の増

普通建設事業費 +0.7億円(+33%)

- ・道路や公共施設の整備費用など
障がい者グループホーム等整備や杉崎公園リニューアル、美術館大規模改修など

扶助費 -0.4億円(-18%)

- ・児童手当や生活保護、障がい者支援に対する給付など
前年子育て世帯や非課税世帯に給付する国の施策終了による反動

維持補修費 -0.4億円(-46%)

- ・公共施設の修繕や道路除雪費など
記録的大雪となった前年の除雪経費の大幅減

■実施した主な市独自の新型コロナウイルス対策・物価高騰対策

目的	事業	決算額	事業内容
感染対策	抗原定性検査キット購入助成金	7,070万円	医療用抗原定性検査キットを500円で購入
	まちなか簡易検査センター設置運営	1,421万円	市民病院の巡回診療として無料検査所を設置
経済対策	いきいき地域生活応援事業	7,311万円	物価高騰追加交付や温浴施設フリーパス券の交付
	プレミアム商品券発行事業	2,975万円	プレミアム率20%の商品券の発行
	低所得世帯に対する灯油券交付事業	2,213万円	灯油購入に利用できる15,000円の助成券の支給
物価高騰対策	医療・介護・障がい福祉サービス施設等への支援	4,594万円	価格転嫁できない施設に対する支援
	指定管理施設への支援	3,976万円	光熱費高騰分を指定管理者に交付
	畜産事業者の安定的な経営に対する支援	5,433万円	飼料価格高騰分に対する支援

特別・企業会計の状況

特別会計全体では実質収支額（歳入歳出の差引額から翌年度に繰り越す一般財源を除いた額）は、3億867万円となり健全な事業運営が行われています。

特別会計	歳入決算額	歳出決算額	実質収支額
特定の事業を行うため一般会計とは別に置かれた会計	国民健康保険	28億4,800万円	27億7,063万円
	後期高齢者医療	4億4,137万円	4億3,383万円
	介護保険	33億6,339万円	31億5,712万円
	公共下水道事業	11億2,782万円	11億2,121万円
	特定環境保全公共下水道事業	1億7,695万円	1億7,488万円
	農村下水道事業	3億3,264万円	3億2,759万円
	個別排水処理施設事業	1,424万円	1,332万円
	下水道汚泥処理事業	1億6,886万円	1億6,885万円
	駐車場事業	270万円	177万円
	情報施設	2億4,598万円	2億3,964万円
	給食費	3,307万円	3,290万円
	計	87億5,502万円	84億4,173万円

公営企業会計	収入決算額	支出決算額	資金剰余額
地方公営企業法の適用を受けて営利的事業を行う会計	水道事業（収益）	5億9,772万円	4億9,606万円
	水道事業（資本）	4,258万円	2億5,867万円
	国民健康保険病院事業（収益）	16億7,925万円	17億25万円
	国民健康保険病院事業（資本）	1億5,098万円	2億9,289万円
	計	24億7,053万円	27億4,787万円

※本表は歳入歳出決算額を万円単位で四捨五入表示しているため、数値が一致しないことがあります

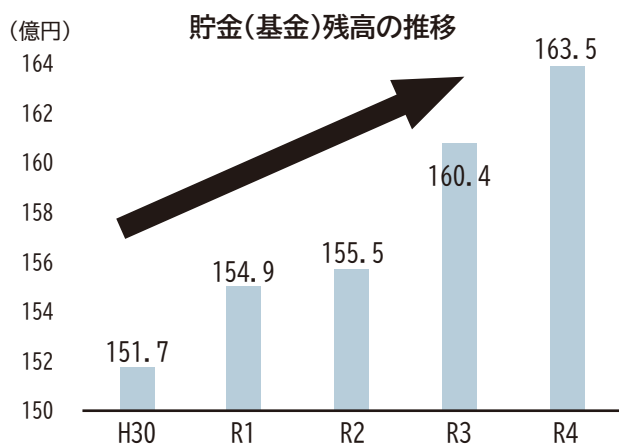
飛騨市(全会計)の貯金は増加・借金は減少



貯金(基金)の状況

文化・交流振興基金を活用して美術館大規模改修を行い、公共施設管理基金では市役所本庁舎空調機器更新事業やスキー場リフト整備等のハード事業中心に基金を活用しました。

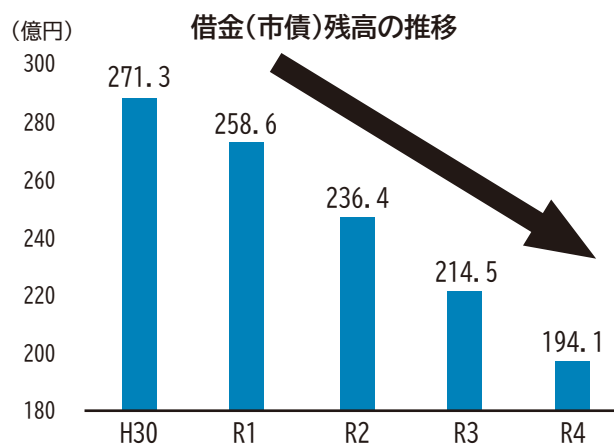
一方で、今後の事業展開を見据え、決算剰余金などをもとにした基金積立をおこなった結果、基金残高は3億円増加し、過去最高となりました。



借金(市債)の状況

発行した主な市債は、障がい者グループホーム等整備事業や道路新設改良事業などに充てた過疎対策事業債6億6,540万円、神岡小学校大規模改修事業に充てた防災・減災国土強靱化緊急対策事業債9,030万円、美術館大規模改修事業に充てた合併特例債7,900万円、臨時財政対策債1億861万円などがあります。

市債残高は平成24年度をピークに10年連続で減少しています。

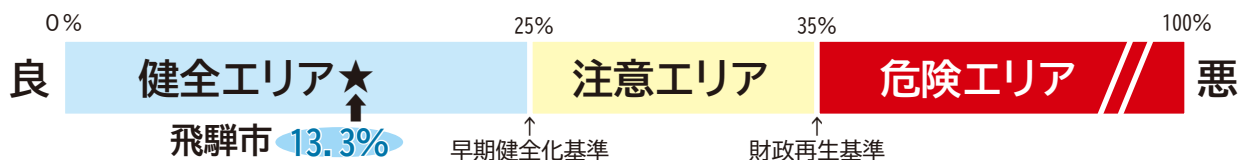


財政健全化判断比率等の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、市の財政状況を判断するための指標を公表します。令和4年度も全ての項目で国の定める基準を下回っており、財政の健全性が保たれています。

健全化判断比率	R 4 数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.22%	20.0%
連結実質赤字比率	—	18.22%	30.0%
実質公債費比率※	13.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	経営健全化基準 20.0%
資金不足比率	—		

※実質公債費比率…借入金の返済額などの大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです



審査意見総括

本市の財政は、健全な状態は維持されているものの、今後の人口減少に伴う地方交付税の見直しなど依存財源が抑制される傾向にあります。自主財源確保に向けた積極的な取り組みや行財政の効率化に努め、健全かつ公正な財政運営を強く望みます。

8月23日 意見書を都竹市長へ提出する島田哲吉代表監査委員(中央)と徳島純次議会選出監査委員(左)



イベント

飛騨市健康まるごと食堂

11月には「健康月間」と題して「飛騨市健康まるごと食堂」を開催します。市では減塩に力を入れて取り組んでおり、今一度、市民の皆さんにご自身の健康と向き合っていただくことを目的に開催します。スマートミール登録メニューや普段のメニューも減塩化されて提供されます。ぜひこの機会に各飲食店で飛騨の健康メニューをご堪能ください。

■日時

11月1日(水)～11月30日(木)

■参加店舗

市ホームページにて掲載

■その他

飛騨市健康まるごと食堂参加飲食店を対象とした豪華賞品が当たるスタンプラリーを開催します。



問 食のまちづくり推進課 ☎ 0577-62-9010

募集

飛騨市産食材のブランド化支援

市では、農畜水産物を生産し、新たに商品開発する個人や団体を対象に、農畜水産物をブランディングするためのパッケージデザイン料や梱包材等の制作費用を支援しています。この機会に商品開発を行ってみませんか？お気軽にご相談ください。

■補助内容

- ①新規ロゴや梱包材のデザイン開発
- ②新規梱包材の制作

■補助率

対象経費の1/2(上限20万円)



問 食のまちづくり推進課 ☎ 0577-62-9010

お知らせ

生活応援！
いきいき券を追加交付

物価高騰における生活を応援するため、市内のタクシー、ひだまる、宅配灯油、鍼灸マッサージ等で使える助成券4,500円分(100円×45枚綴)を追加交付します。

■対象者

- ・70才以上の方
- ・身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の所持者
- ・介護保険認定者

■交付場所

ハートピア古川・各振興事務所・打保郵便局・東茂住郵便局

■必要書類

運転免許証等、生年月日がわかる証明書等(代理申請の場合代理人と本人の証明書が必要です)

■申請期限 令和6年3月29日(金)

問 地域包括ケア課

☎ 0577-73-6233

お知らせ

高山年金事務所による
出張年金相談

下記の日程で年金相談を行います。ご利用ください。(事前予約可)

■相談内容

- ①年金受給に関すること
- ②年金記録に関すること

■場所および日時

- ・神岡会場 神岡振興事務所
11月2日(木)10:00～15:00
- ・古川会場 飛騨市役所本庁舎
11月16日(木)10:00～15:00

■持ち物

- ①年金手帳または年金証書
- ②本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証等)
- ③委任状(本人が来庁できない場合)

問 (古川) 市民保健課(本庁舎)

☎ 0577-73-7464

問 (神岡) 神岡振興事務所

☎ 0578-82-2252



飛騨警察署からのお知らせ

農耕作業用自動車の
交通事故防止

秋は農耕作業用自動車の交通事故が多発する傾向にあります。農耕作業用自動車の交通死亡・重傷事故のうち、単独事故と追突事故が大半を占めています。



事故防止の対策

- 確実な運転操作とブレーキ連結の確認
- 安全キャブ・フレームの装着とシートベルト・ヘルメットの着用
- ランプ類や低速車マーク等の取り付け

問 飛騨警察署

☎ 0577-73-0110

お知らせ

高等学校就学準備等支援金

市では、進学や就職等の準備費用に対する経済的負担の軽減を図るため、「中学校3年生の児童の保護者等に対し、対象児童1人当たり3万円」を支給します。

■**対象児童** 平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれで、令和5年9月30日現在で市内に住民登録がある児童

■**支援金の額** 対象児童1人につき、3万円を支給します。

■**支給対象者** 対象児童を監護し生計を同じくする保護者(原則、父母または同居の祖父母)に支給されます。

※その他、児童養護施設等の設置者等も支給対象となる場合があります。詳しくは市ホームページ(下コード)をご覧ください

■申請方法・支給方法

①対象児童を要件とした令和5年10月支給分の児童手当(特例給付含む)を飛騨市から受給した方は原則申請不要です。

- ・児童手当を受給する口座に振り込みます。
- ・支援金の給付を希望しない場合の届出書を送付しますので、給付を希望しない場合は、案内に記載の期限までに届出書を返送するか、窓口まで持参してください。

②上記①以外の方(公務員の方、児童手当の所得上限限度額以上の方、児童手当の受給者が市外に住所を有している世帯等)は、申請が必要です。支援金のご案内・申請書等を送付しますので、必要事項を記入の上、令和6年1月31日(当日消印有効)までに返送してください。

- ・申請書に記載の指定口座に振り込みます。



問 子育て応援課 ☎0577-73-2458

お知らせ

広げよう「里親」の輪 ～10月は「里親」月間～

親の病気や貧困、育児放棄などさまざまな理由で家族と暮らせない子どもたちは、全国に4万5千人程度いると言われており、うち8割は施設で暮らしています。子どもたちの成長にとって、少しでも家庭的環境を経験することや地域の中での育ちはとても重要です。このような子どもたちを迎え入れサポートするのが「里親」です。

■里親制度には、養子縁組を前提にした「養子縁組里親」の他にも、家庭に戻るまで又は自立した生活ができるようになるまでの間を預かる「養育里親」などがあります。

■里親Q&A

Q 里親として何か特別な資格は必要？

A 特別な資格は必要ありません。ただし、研修を受講し県の認定・登録は必要です。

Q 里親として子どもを迎え入れるのは、どのくらいの期間？

A 数年間の委託から、数週間～1年以内の短期間までひとり一人の子どもたちのニーズによります。



■里親についてもっと知りたい！

- ・里親登録や短期間のショート里親を考えている方に制度の詳細な内容や研修制度などを案内します
- ・団体や企業等で里親制度の研修会や座談会の開催が可能な場合は日程や内容などご相談ください(30分程度～)

問 岐阜県飛騨子ども相談センター(児童相談所) ☎0577-32-0594

ひだ子ども家庭支援センターばすてる

☎0577-37-1061

お知らせ

令和6年 飛騨市二十歳のつどい

未来を担う二十歳の青年たちが集う、「令和6年 飛騨市二十歳のつどい」を開催します。二十歳のつどいに関する最新情報は、市ホームページで随時お知らせします。

開催日時

令和6年1月3日（水）14：00～

会場

【古川会場】飛騨市文化交流センター

【神岡会場】神岡町公民館

対象者

平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれで、飛騨市に住民登録のある方、または平成30年度に飛騨市内の中学校などを卒業された方。

出欠確認

対象者の方に、11月上旬にご案内を送付します。同封の案内に掲載の回答フォームより出欠をご報告ください。

問 生涯学習課 ☎0577-73-7495



お知らせ

令和5年度 岐阜県青少年健全育成県民大会

青少年の健全育成を目的に、子どもの健やかな成長を願う県民のつどい「令和5年度 岐阜県青少年健全育成県民大会」を開催します。

子どもたちを育むためには地域の力が不可欠です。未来を担う子どもたちを地域全体で育む取り組みを知り、地域全体で子どもたちの健やかな成長を見守っていきましょう。

■日時 11月19日（日）13：00～16：00

■会場 飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール

■内容 県および飛騨圏域における青少年健全育成の活動発表等

- ・「家庭の日」啓発図画・ポスター県入賞者の表彰
- ・青少年の健全育成に貢献された方や団体の表彰
- ・ネット安全・安心ぎふコンソーシアムの活動報告
- ・青少年健全育成に関する活動発表（飛騨市、白川村）
- ・家庭教育の推進に関する活動発表（下呂市）ほか

11月は「子ども・若者育成支援推進強調月間」

岐阜県では、子どもや若者の健全育成のため、青少年が使用する携帯電話やスマートフォンへのフィルタリング利用促進などの有害環境対策や社会的自立支援に向けた取り組みを行っています。

ご家庭や地域においても、子どもとコミュニケーションを図るなど、身近な取り組みを通して、時代を担う子どもたちや若者の健やかな成長を見守りましょう。

問 生涯学習課

☎0577-73-7495

募集

「あしなが育英会」 高校奨学生予約募集

あしなが育英会では、保護者が病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡または保護者が1～5級の障がい認定を受けていて経済的な援助を必要としているご家庭の中学3年生を対象に奨学金を給付します。

内容

2024年度高校へ進学予定の中学3年生

月額 30,000円（給付）

※成績は問いません

※他の奨学金と同時に利用可能

※申請書類は各中学校で受け取ることができます

■申請締切 12月15日（金）
（消印有効）



問 あしなが育英会フリーダイヤル

☎0120-77-8565（平日9時～16時）

✉shougaku@ashinaga.org

イベント

企画展「姉小路氏城館跡と飛騨の中世」

飛騨国司・姉小路氏が築いた城跡のこれまでの調査成果を紹介する特別展を開催します。ぜひおでかけください。

■会期 10月21日（土）～12月17日（日）

■会場 飛騨市美術館

■開催趣旨

城跡で実際に出土した遺物、関連する飛騨地域の文化財や城郭イラストを多数展示し、飛騨の中世に思いを馳せます。

■関連イベント いずれも申込不要・無料
（別途入館料が必要）

・トークイベント「城郭画 × 飛騨の城」

城郭復元イラストレーター・香川元太郎氏と飛騨市学芸員のお城トークイベント

10月22日（日） 10:00～

・学芸員ギャラリートーク

11月26日（日）・12月3日（日）

各日とも 10:00～ 13:30～の2回開催

問 飛騨市美術館 ☎0577-73-3288



小鷹利城跡赤色立体地図



姉小路済継・基綱画像（飛騨市指定文化財 個人蔵）



古川城復元イラスト

イベント

飛騨市山城シンポジウム 「姉小路氏城館跡の実像に迫る」

姉小路氏城館跡とは、古川城跡・小島城跡・野口城跡・向小島城跡・小鷹利城跡の5つの山城のことです。戦国時代、姉小路氏－三木氏－金森氏などの武將らに使われました。それぞれの山城の遺構は非常に良く残っており、飛騨の歴史の移り変わりを語る上で欠かせません。城郭・考古学・文献史学・歴史地理学の各分野の専門家から、山城を楽しく学びましょう！

ぜひご来場ください。

■日時 10月29日（日）

9:30～15:30

（開場は9:00～）

■場所 飛騨市文化交流センター

■その他 申込不要 先着600名

問 文化振興課

☎0577-73-7496

お知らせ

民間賃貸住宅に関する 市民アンケートにご協力を！

飛騨市内の民間賃貸住宅（アパート、マンション等）に対し、数が少ない、新しい物件が少ないなど、子育て世代の皆さんがどのように感じているか、アンケートによる調査を行います。

お手持ちのスマートフォンなどから、下コードを読み取り、回答をお願いします。

■回答期限

10月31日（火）まで

■対象者

18歳～40代の市民



問 都市整備課

☎0577-34-1316

お知らせ

市・県民税第3期分の 納期限は10月31日（火）

納入漏れがないよう、ご注意ください。

■口座振替の場合

納期限前日までに残高の確認をお願いします

■納付書の場合

納付書に記載の金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリ等で納付してください

※毎月給与の支払いを受けている方は勤務先の事業所で給与から市県民税を差し引く方法による納税ができますので、事業主にご相談ください

問 税務課

☎0577-73-3742

イベント
図書館でハロウィンを楽しもう！

ハロウィンの飾りつけのほか、記念撮影コーナー、魔女のおはなし会や謎解きもあります。ぜひ仮装をしてご参加ください。詳細は各館にお問い合わせください。

■暗がりライブラリー2023ハロウィンパーティー

- ・日時 10月20日（金）
17：00～20：00
- ・場所 飛騨市図書館
- ※館内が暗くなります

■HAPPY☆HALLOWEEN

- ・日時 10月21日（土）
14：00～17：00
- ・場所 神岡図書館

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600
神岡図書館 ☎ 0578-82-1764

図書館においでよ 新着図書ピックアップ

大人向けのオススメ



『イラストで見る ゴーストの歴史』
アダム・オールサッチ・ボードマン/
絵と文 ナカイサヤカ/訳 マール社

幽霊の歴史と幽霊に関する文化をイラスト付きで解説。ゴーストハンターや心霊調査についてのページが特に興味深く、ゴーストハンターを目指したくなりました。

子ども向けのオススメ



『すもうのずかん』
オゼキイサム/絵
藤井康生/監修 Gakken

力士のひみつや相撲部屋の1日、行司などの相撲に関わる人についても知ることができるずかんです。相撲好き司書のイチオシ！

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600 <https://hida-lib.jp>

募集
飛騨市美術館美術教室「日本画教室」

岡部巖先生を講師に迎え、日本画教室を開催します。日本画の味わい深い表現まで、丁寧な指導が受けられます。初めての方でも大歓迎です。ぜひご参加ください。

- 日 時 11月5日(日)、12日(日)、19日(日)、26日(日)全4日間コース 13：30～16：00
- 会 場 古川郷土民芸会館工房(飛騨市美術館隣)
- 対 象 中学生以上
- 定 員 15人(応募者多数の場合は抽選となります)
- 参加費 2,500円(全4日間コースで)
※ご都合で参加できない日がある場合も2,500円です
- 持ち物 筆記用具(鉛筆・消しゴム)・筆拭き用雑巾・筆
- 申込方法

10月26日(木)までにフォーム(下コード)もしくは電話でお申し込みください。



問 予 飛騨市美術館 ☎ 0577-73-3288



お知らせ

飛騨市長選挙及び飛騨市議会議員選挙～市政にあなたの一票を～

飛騨市長選挙及び飛騨市議会議員選挙について、次のように決定しました。

- 選挙の期日 令和6年2月18日（日）
- 選挙の告示日 令和6年2月11日（日）
- 定数 市長 1人 議会議員 14人
- 立候補予定者合同説明会

日時：令和5年12月22日（金） 9：30～（受付9：00～）
場所：飛騨市役所西庁舎3階大会議室
1陣営につき3名までの出席とします。
※市長選挙及び市議会議員選挙の説明会を合同で行います

■立候補の届出（市長選挙、市議会議員選挙）

日時：令和6年2月11日（日） 8：30～17：00
場所：飛騨市役所西庁舎3階会議室1・2

■投票日 令和6年2月18日（日）7：00～20：00

※ただし、投票所によっては、閉鎖時刻の繰上げ箇所がありますので、選挙管理委員会または各振興事務所へお問い合わせください

■開票 日時：令和6年2月18日（日）21：15～

場所：飛騨市古川町公民館 2階大会議室
※市長選挙、市議会議員選挙ともに同じ会場での開票となります



■選挙運動

選挙運動とは、特定の選挙において、特定の候補者の当選を得または得しめるために、選挙人に働きかける行為をいいます。

■事前運動の禁止

事前運動（立候補届出前の選挙運動）は、一切禁止されています。ただし、次のような行為は立候補準備行為として行うことができます。

① 立候補の ^{せがみ} 瀬踏行為	⑦ 個人演説会場借入の内交渉
② 候補者選考会・推薦会の開催	⑧ 選挙演説を依頼するための内交渉
③ 政党等の公認を求めること	⑨ 選挙運動用葉書・ポスターの推薦依頼の内交渉
④ 選挙事務所借入の内交渉	⑩ 選挙運動用自動車・拡声機の借入れの内交渉
⑤ 出納責任者または選挙運動員就任の内交渉	⑪ 選挙運動用立札・看板・ポスター・葉書等の作製
⑥ 労務者の雇入れの内交渉	⑫ 選挙運動資金の調達

※しかし、これらの行為であっても、不必要に多数の者に対して各種の内交渉がなされる場合や、上記の行為に名を借りて投票依頼行為に及んだ場合は、事前運動とみなされますので注意を要します

■禁止事項

主な禁止事項として、次のようなことが挙げられます。

- ①選挙運動は、選挙期日の告示のあった日から投票日の前日までの間しか行えません。
（ただし、告示日に、立候補届出が受理されたあと）
- ②候補者になろうとする方等が、寄附等の行為を行うことは禁止されています。
- ③候補者になろうとする方が、当該選挙区内にある者に対しての、答礼のための直筆による場合を除き、時候の挨拶状（電報等も含む）を出すことは禁止されています。

- ④選挙に関し、候補者も有権者も清酒など陣中見舞いに飲食物を提供することは禁止されています。また、候補者から各種の団体（後援会、区長会、老人クラブ等全ての団体）への寄附も禁止されています。
- ⑤推薦会で決定した候補者名を多くの人や各戸に知らせたり、外部への発表や宣伝するようなことは、多くの場合違反となります。

※このほかに不明な点は、飛騨市選挙管理委員会までお問い合わせください

みんなで守ろう「三ない運動」

候補者は有権者に寄附を 【贈らない！】
有権者は候補者に寄附を 【求めない！】
候補者から有権者への寄附は 【受けとらない！】



問 飛騨市選挙管理委員会

TEL 0577-73-7461

募集 「期日前投票事務従事者」・ 「期日前投票立会人」を募集します

令和5年度に市内で行われる選挙の期日前投票事務従事者及び期日前投票立会人を募集します。なお、期日前投票事務従事者は市の会計年度任用職員として、期日前投票立会人は非常勤の特別職職員として勤務することとなります。

■任用期間等

期日前投票期間のうち数日間
※事前にご都合をお聞きし調整、決定します

■給料または報酬

期日前投票事務従事者 時給 950 円～
期日前投票立会人 日額 9,000 円

■応募方法

下記までお問い合わせいただくか、市ホームページより詳細をご確認のうえ、お申し込みください。



問 飛騨市選挙管理委員会

TEL 0577-73-7461

お知らせ スポーツ振興くじ(toto)助成を受けて グラウンドを整備しています

市では、スポーツ施設をより良く運営するため、独立行政法人日本スポーツ振興センターよりスポーツ振興くじ助成金の交付を受け、施設の改修を行っています。

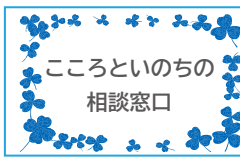
- 対象施設 飛騨市古川ふれあい広場
- 改修内容 天然芝の改修（冬芝から夏芝への転換）

この助成金は、「スポーツくじ（toto・BIG）」の収益を財源にし、日本のスポーツ発展に役立てられています。



問 管財課

TEL 0577-73-3741



こころといのちの
相談窓口

相談窓口情報を悩み別に検索できるサイト(コード)です。
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル TEL0570-064-556



お知らせ 11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間

子育ての悩みや不安の積み重ねなど、さまざまな理由で起こる児童虐待は親子を傷つけ苦しめます。そんな不幸な児童虐待を防ぐ第一歩は、相談することです。

- ・あなた自身が出産や子育てに悩んだら
- ・周りの親子で気になる様子などがあれば
- ・虐待を受けたと思われる子どもがいたら



勇気をだして次の相談窓口へ相談・連絡してください。
※連絡は匿名で行うことも可能です
※連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます

【相談窓口】

- ・児童相談所虐待対応ダイヤル ☎ 189 (いちはやく)
- ・飛騨子ども相談センター ☎ 0577-32-0594
- ・ひだ子ども家庭支援センターぱすてる ☎ 0577-37-1061
- ・子育て応援課 ☎ 0577-73-2458

お知らせ 11月は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間、11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。配偶者等からの暴力(DV)、性犯罪・性暴力、ストーカー行為などの女性への暴力は決して許されません。もしも自分自身やあなたの周りの人が悩んでいたら、勇気を出して相談窓口にご相談ください。

■相談窓口

- ・性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター ☎ #8891
- ・DV相談ナビ ☎ #8008
- ・DV相談プラス ☎ 0120-279-889
- ・配偶者暴力相談支援センター ☎ 0577-36-2531
- ・岐阜県女性相談センター ☎ 058-213-2131
- ・子育て応援課(専門) ☎ 080-2621-7281

相談コーナー					
相談名・相談内容	実施日	時間	場所	問い合わせ	
もの忘れ相談【要予約】 (もの忘れ・認知症の相談)	11/9(木)	9:00～12:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5ツタビル2階 (1階にコインランドリーあり)	認知症地域支援推進員 ☎090-1408-1017(月～金)	会場に来場できない方には、相談員が訪問します。予約時に訪問希望と伝えてください。
	11/29(水)	9:00～12:00	オレンジ相談なないろ 神岡町殿789-4 旧工藤医院	認知症地域支援推進員 ☎080-7095-6575(火・水・金)	
もの忘れ相談【要予約】 (もの忘れ・認知症の相談) 認知機能チェック および 脳トレ【要予約】	11/8(水)	9:00～12:00	すこやか館 河合町角川318	認知症地域支援推進員 ☎090-1408-1017(月～金)	
	11/22(水)	9:00～12:00	宮川町公民館 宮川町林50-1	認知症地域支援推進員 ☎090-1408-1017(月～金)	
認知機能チェック および 脳トレ【要予約】	11/30(木)	9:00～12:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5ツタビル2階 (1階にコインランドリーあり)	認知症地域支援推進員 ☎090-1408-1017(月～金)	
	11/22(水)	9:00～12:00	オレンジ相談なないろ 神岡町殿789-4 旧工藤医院	認知症地域支援推進員 ☎080-7095-6575(火・水・金)	
若者就労相談【要予約】 (若者を対象とした就労相談)	11/1(水)、8(水) 15(水)、22(水) 29(水)	13:00～16:00	古川町公民館	県若者サポートステーション ☎0577-35-4770	
ビジネスサポート相談【要予約】 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	11/6(月)、7(火) 20(月)、21(火)	10:00～17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624	
	11/15(水)	13:00～17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901	
ハローワーク出張相談【予約不要】 (職業相談、シルバー人材入会説明)	11/28(火)	11:00～15:00	古川町公民館	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144	
	11/13(月)	13:00～15:00	神岡商工会議所	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144	
こころの相談室【要予約】 (精神保健福祉士によるこころの相談)	11/2(木)	13:30～15:30	ハートピア古川	古川町保健センター ☎0577-73-2948	
こころの健康相談【要予約】 (精神科医師によるこころの相談)	11/8(水)	13:30～15:30	神岡町保健センター	飛騨保健所 ☎0577-33-1111(内線312)	
消費生活相談員による無料相談 (専門の消費生活相談員による消費生活相談)	11/1(水)	10:00～15:00	飛騨市役所	総務課 ☎0577-73-7461	

お知らせ

献血バス

輸血用血液の安定的な確保が難しくなっています。輸血に使用する血液は、まだ人工的に造ることができず、長期保存することもできません。ぜひ多くの方々のご協力をお願いします。

■日時 11月9日（木）14：00～16：00

■場所 飛騨市役所 本庁舎

問 古川町保健センター

☎ 0577-73-2948

お知らせ

身体に障がいがある方のパソコン利用をサポート

パソコンの基本操作や一般的なアプリケーションの使い方、障がいに応じた入力支援機器の相談など、電話や訪問にて対応します。お気軽にお問い合わせください。（無料）

■対象者

飛騨市内在住で身体障害者手帳をお持ちの方

問 福祉メディアステーション飛騨ランチ

☎ 0577-34-1316

募集

市営住宅入居者の募集

公募住宅	新栄町団地	下気多団地	サンアルブ旭C棟	山之村団地	森茂住宅	西忍団地
種類	特公賃	公営	公営	公営	特定	公営
募集戸数	（世帯用）1戸	（世帯用）1戸	（世帯用）2戸	（世帯用）2戸	（単身用）2戸	（世帯用）2戸
所在地	古川町新栄町	古川町下気多	神岡町殿	神岡町森茂	神岡町森茂	宮川町西忍
構造・規模	S造3階建	木造2階建	R C造6階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	3DK	4DK	2DK	2LDK	1K	3LDK
家賃	入居者の所得に応じて決定					
	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途

■敷金 家賃の3カ月分 ■申込期間 10月24日（火）～10月31日（火） ■入居予定日 12月1日（金）

※R C造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・個人番号の記載箇所があるため郵送での受付ができません。都市整備課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 都市整備課 ☎ 0577-73-0153（古川・河合・宮川） 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎ 0578-82-2254（神岡）

今月のゼロカーボンアクション

10月は

「食品ロス削減月間」です

STOP! FOOD LOSS

食品ロスを無くしましょう！



食事を食べ残さない

令和3年度に日本国内で廃棄された食べ物

推計

約 **523万トン**

日本の食品ロス量は、1人1日あたりおにぎり約1個分。自分の食べられる量の注文をし、もし残す場合は持ち帰りましょう。

年間のCO₂削減量

・54kg/人

家庭と外食の食品ロスがゼロになった場合

食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫

買い物のとき

買い物の前に冷蔵庫の中の在庫を確認したり、食べきれないほどの食材を買いすぎないようにしましょう。すぐに食べる商品は、賞味期限や消費期限の長い商品を選択するのではなく、陳列順に購入しましょう。

調理のとき

調理のときは、食べられる分だけ作るようにしましょう。また、食材が余ったときには、使い切りレシピを検索してみましょう。

保存のとき

食べきれなかった食品については、冷凍などの傷みにくい保存方法を検討しましょう。また、保存していた食べ残しを忘れてしまわないように、冷蔵庫の中の配置方法を工夫しましょう。

外食するとき

まずは食べられる量の注文を心がけましょう。残ってしまった場合には、ドギーバッグ等で持ち帰ることができるかどうかを確認してみましょう。



問 環境課

☎ 0577-73-7482



前号では、8月4日～5日に実施した「思いっきり探究学習in大正大学」の1日目を紹介しました。今回は8月5日にパシフィコ横浜で開催された楽天グループによる「RakutenOPTIMISM」のイベントに参加した2日目について紹介します。

◆「ふるさと応援バル」への参加

生徒たちは、「ふるさと応援バル」のブースで大学生とともに、来場者に大きな声で飛騨市のふるさと納税返礼品のPRや説明、販売活動の補助などを行いました。



また、交代で他の自治体の販売ブースに行って買い物をしながら、だれが、どんな目的で、どんな工夫をした展示やPRをしているのかを探るミッションを行いました。

さらに楽天が手がけるイベントや地域創生活動の紹介ブースでは様々な活動を体験しました。例えば、愛媛県のしまなみ海道をバーチャルサイクリングで楽しみながら、環境保護へのアクションを考えました。

◆多様な人と繋がり学びを深める

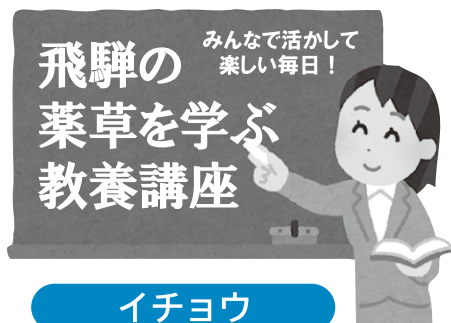
生徒は、2日間の活動を通して「自

分の好きなこと、興味があることについて大学生から質問やアドバイスをもらって、どんどん考えが広がり、語り続けられて楽しかった」や、「普段は体験できない楽天イベントに参加でき、テンションが上がったし、ふるさとのPRをしたり、買ってもらえたりするのが嬉しかった」などの感想をもちました。

新たな人々との世代を超えたつながりの場によって、多様な体験ができ、語り合い、学びを深めることができたと考えています。



問 学校教育課 ☎ 0577-73-7494



イチヨウ

とても暑い夏でしたが、秋は徐々に深まってきます。これから紅葉シーズンを迎えると、イチヨウが色づき始めますね。

イチヨウは大変寿命の長い樹木で、例えば古川町の福全寺跡の大銀杏は樹齢700年以上と言われており、秋には鮮やかな黄色に色づいたイチヨウに目を奪われます。このイチヨウの葉が全部落ちると雪が降るなんて話も聞く、身近なイチヨウですが、素晴らしい効果があります。

まずイチヨウの葉ですが、葉が青

い時期は脳の老化防止効果があることがわかっています。欧米では市場が急拡大しています。一方で葉が黄色になると、殺菌・防虫効果のある成分が出てくるので、決して食べたりしないください。昔のタンスや畳の下からイチヨウの葉が出てくるのは、忌避効果を利用したもので、イチヨウの特性を活かした素晴らしい生活の知恵です。

ギンナンは時期になると、産直市場などで手に入りますし、木から落ちた物を取ってもいいですね。

ギンナンを封筒に入れ、レンジではじかせてヒスイのような綺麗な実を食べるのが簡単ですし、茶碗蒸しにも入れますね。ギンナンを煮る、焼く、煎じる等して体に取り入れると、咳止め、痰切り、滋養強壮の効果がありますし、体を温めるので夜尿症にいいと聞いたこともあるでしょう。食べ始めると止まらなくな

りますが、食べ過ぎると含まれる成分で、嘔吐や頭痛などを引き起こすことがあるので注意してください。

イチヨウの効果はたくさんありますが、一方でとり過ぎは注意が必要です。上手に体に取り入れて、迎える冬に備えましょう。



効 能	ギンナン 咳止め、痰切り、滋養強壮、抗炎症、血小板活性化
入手先	市街地、産直市場など

村上光太郎「薬草を食べる」より

問 まちづくり観光課 ☎ 0577-73-7463

まめなかな

「産後うつ」について ～周りの人の理解と支援が 大切です～

「産後うつ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？

「産後うつ」は産後数週から1年以内に発症し、気分の落ち込み、憂うつな気持ち、自分に自信がなくなる、育児不安が強くなる、などの症状があり、産後のお母さんの10～15%前後に発症すると言われています。産後うつをそのままにしておくと、症状が悪化し、お母さんや子どもの命が失われる危険も出てきます。

産後うつの要因は、まず出産に伴うホルモンの急激な変化がありま

す。産後はホルモンの変化が激しく、自律神経のバランスを崩してしまい、不安や落ち込みを感じやすくなります。

そして、産後のお母さんがゆっくり休めないと、身体の回復が遅れ、心にも影響が出てきてきます。育児や家事などを助けてくれる人が周りにいない、育児などの悩みなどを相談できる人がいないといったことがうつを発症する大きな要因になります。

産後うつはお母さん自身が自分では気づきにくく、ご家族や周りの人がその変化に気づいてあげることが大切です。産後うつは誰にでも起こりうることですが、周りの人の理解と支援があればリスクを減らせます。

～産後うつの予防のポイント～

- ① お母さん本人や身近な人が産後の体と心の変化について正しい

知識を持つ。

- ② 産後のお母さんが体も心も休めるような環境を整える。
- ③ 身近に育児や家事などを支援してくれる人をつくる。
- ④ 身近に相談できる人をつくる。

うつ症状の程度によっては治療が必要な場合もあります。心配なときは必ず医療機関や保健センターに相談をしてください。

市では妊娠中や産後のお母さんを支援するさまざまな事業を行っています。妊婦さんや産後のお母さんご自身、そのご家族の方などで、心配なことがあればいつでも保健センターなどに相談ください。

問 古川町保健センター

☎ 0577-73-2948

問 神岡町保健センター

☎ 0578-82-2233



<その43>

はじめませんか？

始めるなら今！

「片付け」ができる・できないは、果たして性格によるものなのでしょうか？自分のことを「ズボラ」だとか「ナマケモノ」だと決めつけ、元々の性分だと思い込んでしまっている人が多いようですが、実は片付けは「性格や遺伝子とは関係ない」ようです。

その昔、人々はモノをあまり持っていないで、また、なければ、ある物の中で工夫をしながら生活していました。ですから『片付ける』という習慣や概念もなかつ

たかもしれません。『片付け』という概念が生まれたのはモノが豊かになつた時代からなのです。

ですから、私たちにとって『片付け』というのは、まだ新しい課題であり、苦手で当たり前、そう考えれば少し気が楽になりませんか。

とはいっても、終活世代にとっては「いつかはやらねばならない」「どこから手を付ければいいのか」などと、気持ちはあってもなかなか始める事ができない悩みを、どなたも持っているようです。

飛騨市終活支援センターでは、こうした皆さんの片付けに関する悩みを何とか支援できないかと考え、今年度「終活ワークショップ～片付け～」をスタートしています。片付けは、一人でコツコツとやろうと思っても、特別なことがない限り、なかなか続きません。そこで、同じ

悩みをもつもの同士で定期的に集まり、片付けについて語り合い、時には悩みを打ち明け、情報を共有しながら片付けることのモチベーションを維持していこうというものです。実際に大々的な片付けを行い、今もその状態を維持している人の体験談も聞くことができます。片付けでお悩みの皆さん、この機会にぜひご参加ください。

終活ワークショップ ～片付け～

■期日：毎月1回 定期開催

■時間：19：00～20：30頃

■会場：ハートピア古川

時間や会場は変更となる場合があります。

お申し込み・ご要望・お問い合わせは下記まで

問 予 飛騨市終活支援センター

(飛騨市社会福祉協議会内)

☎ 0577-73-3214

2023年9月30日現在

ご結婚

お名前 住所
福井 宏和 古川町増島町
中島 光佳子 下呂市

高尾 宏樹 古川町幸栄町
千葉 由貴穂 高山市

お誕生

お名前 住所 保護者
【古川町】
吉野 琉夏・玲陽 太江 善寿・舞華
船坂 隼 上気多 竜輔・優衣
沖田 朔 下気多 晃・遥
池田 瑠花 谷 圭吾・茉美
吉本 壮志 幸栄町 優・佳乃子
北平 喜璃 向町三丁目 一樹・瑠実
齋藤 蓮 新栄町 憲一・友佳里

【神岡町】
大坪 茉莉 殿 大騎・明由
熱野 凧唯 江馬町 皓己・萌百花

お悔み

お名前 住所 年齢
【古川町】
谷口 フミ子 若宮一丁目 (77)
小邑 千鶴子 栄一丁目 (84)
柳 信一郎 袈裟丸 (96)
麻生 信子 杉崎 (76)
亀井 積 貴船町 (91)

【河合町】
板屋 道子 角川 (93)

【神岡町】
岩 義治 殿(殿上) (88)
新家 昌子 坂富町(殿下) (88)
清水 ひで子 船津(下今3) (101)
美宅 達夫 船津(宝町) (74)
箕成 幸平 野首 (91)

野林 みよ子 船津(堀川2) (93)
野秋 敏光 小萱(下小萱) (79)
箕成 貴希 野首 (19)
茂利 久子 船津(堀川1) (87)
清水 雅子 館野町(弥生5) (87)
木元 千鳥 殿(昭和町2) (91)
石倉 俊則 江馬町(江馬3) (75)

ご寄付

次の方から温かいご寄附をいただきました

【市内小学校・図書館へ】
柿本 とよ子 様(大垣市)
「みおちゃんと飛べないアゲハ」(絵本) 8冊

【市の災害対策へ】
ライオンズクラブ国際協会 334-B地区 第2RIZ
ZC 林 俊宏 様 アレルギー児用ビブス 50枚

【飛騨市民病院へ】
谷川 秋雄 様(神岡町) 氏名のみ公表
箕成 幸一 様(神岡町) 金10万円
谷川 勲 様(神岡町) 金3万円

【市の文化振興へ】
佐藤 史周 様・大上 文一 様(宮川町)
つるし網(民俗資料) 1点

【ウクライナ人道危機救援金】
味処古川協会 様(古川町) 金2万5千円

【令和5年7月7日からの大雨災害義援金】
渡辺富士夫 長生治療院 友の会
「利他喜捨」 様(古川町) 金6万2千円

【飛騨市がんばれ応援寄附金(ふるさと納税)】
全国の方からたくさんのご寄附をいただきました
2023年9月分 35,783件 金50,488万円

人口の動き
(10月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
10,775	11,449	22,224	8,849
出生 12	転入 46		
死亡 27	転出 32		
高齢化率 40.17%			

町別人口内訳

古川町	13,625
河合町	800
宮川町	550
神岡町	7,249

消防の状況
(9月30日現在)

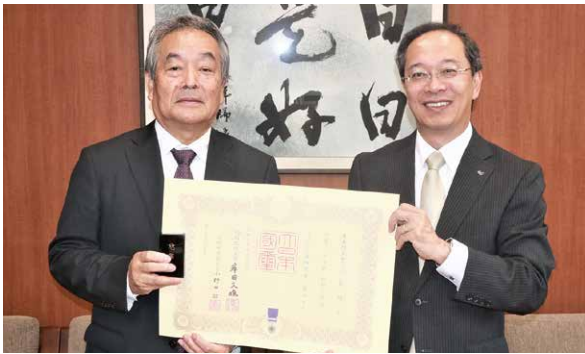
本年累計	火災	救急
飛騨市	9	945
その他(管外出動)	0	0
前月比	1	107

交通事故の状況
(9月30日現在)

	人身交通事故			物損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	9	2	10	333
昨年同月	11	2	15	329
増減	-2	0	-5	+4



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員：水樹 華・林 実香)



8/31 神岡町出身の画家・上葛明広さんが 紺綬褒章を受章しました

飛騨市へ油彩『焼岳』を寄贈し、紺綬褒章を受章した
神岡町出身の画家・上葛明広さんに対し、伝達式が
行われました。都竹市長は「ぜひ市民の皆さんにご覧
いただきたい」と感謝を述べました。



9/4 小規模博物館による「第12回小さ いとこサミットin飛騨」を開催

山形県から鹿児島県まで全国約30力所の小規模博物
館の学芸員らが参加し、「第12回小さいとこサミット
in飛騨」が開かれ、「地域を語る～コレクションの意
味と魅力」をテーマに意見が交わされました。



9/6 河合町で「交通死亡事故ゼロ1万 日」を達成

飛騨地区交通安全協会河合支部の山田英雄支部長と
同交通安全協会の中屋英明副協会長が都竹市長を訪
ね、交通死亡事故ゼロ1万日達成と、飛騨警察署から
感謝状が贈られたことを報告しました。



9/3 全国薬草シンポジウムと飛騨市薬草 フェスティバルが開催されました

薬草の普及を目的とする「薬草フェスティバル」と、
全国から薬草関係団体や個人が集う「全国薬草シン
ポジウム2023inひだ」が2日間にわたって開かれ、さ
まざまな講演会やイベントが行われました。



9/5 農家さんが宮川小学校児童に 授業とオーガニック給食

宮川小学校が、長九郎農園の松永宗憲さんを講師に
招き、全校児童を対象にした食育授業と、松永さんが
育てたトマトを使った「オーガニック給食」をみんな
で食べました。



9/6 NHK連続テレビ小説「さくら」の 再放送がスタート

『さくら』の脚本家で飛騨市観光プロモーション大使
の田淵久美子さんと、家庭科教師役で出演された俳
優の豊嶋稔さんが市役所を訪問しました。都竹市長
は「念願の再放送の夢が叶った」と語りました。



9/9

史跡江馬氏館跡公園で 薪能「藤橋」公演

藤橋会と古川謡曲連合会の主催による「薪能藤橋」が4年ぶりに開催されました。幽玄の雰囲気の中、前半は仕舞、連吟、連調などの会員発表会、後半はお能「藤橋」を約300人もの来場者の前で披露しました。



9/16

「飛騨古川らしさ」を発信する カルタづくりが行われました

飛騨市に心を寄せる人が街のどんどこに惹かれているのかを町歩きで調査し、発見した地域らしさをカルタで表現するイベントが開かれ、飛騨市ファンクラブ会員や大学生など17名が参加しました。



9/19

100歳を迎えられた河合町出身の 谷口早枝さんをお祝いました

河合町出身の谷口早枝さんが100歳の誕生日を迎えられ、藤井弘史市民福祉部長が花束と褒賞金を手渡してお祝いしました。また、岸田文雄内閣総理大臣名のお祝い状と記念品の銀杯も伝達しました。



9/19

地域の方が集う『ばあちゃん食堂』が 河合町で開催されました

料理自慢のばあちゃんたちが集って季節に合わせたメニューを提供し、地域の方が気軽に集い交流できる場『ばあちゃん食堂』が河合町で開かれており、この日は地域住民43名が交流を深めました。



9/21

飛騨市民病院の黒木嘉人院長が 救急功労者表彰を受賞しました

飛騨地域のメディカルコントロール体制の構築に尽力されたとして、飛騨市民病院の黒木嘉人院長が救急功労者の表彰を受けました。全国で14名に贈られた総務大臣表彰のうちの1人です。



9/23

山之村小中学校児童生徒による 山之村まつりが開催されました

「山之村に実際に来てもらい、山之村の魅力を楽しんでもらおう」と、山之村小中学校の児童生徒15名が、山之村牧場で「山之村まつり」を開催し、特産品の販売やこれまでの取り組みの紹介などを行いました。



＼ 市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員：水樹 華・林 実香)



9/23 秋の風物詩「きつね火まつり」が古川町市街地で開かれました

五穀豊穡や商売繁盛を願い、民話「きつねの嫁入り」を再現して創られた祭り「きつね火まつり」が4年ぶりに古川町市街地で開かれ、約1万5千人の観光客らで賑わいました。



9/27 神岡中3年生が修学旅行前に被爆を伝える朗読劇を鑑賞しました

広島市方面への修学旅行を控えた神岡中学校3年生の生徒を対象に、読み聞かせ団体「こだまグループ」の皆さんが朗読劇『この子たちの夏～ 1945ヒロシマ ナガサキ～』を上演しました。



9/28 映画「君の忘れ方」の監督・キャストが市長を表敬訪問

飛騨市内でロケが行われた映画「君の忘れ方」の作道雄監督と主役の坂東龍汰さん、ヒロインの西野七瀬さんが都竹市長を表敬訪問しました。作道監督は「ぜひ飛騨市で上映会を開催したい」と語りました。



9/24 市内の外国人材の皆さんが交通ルールや救急対応を学びました

市内で働く外国人材の皆さんが安心安全に地域で暮らせるよう、暮らしのマナーやルールなどについて学んでいただく「生活マナー講習会」を古川消防署で開催し、6人が参加しました。



9/27 神岡町出身の村杉ヤイさんが100歳



村杉ヤイさんが100歳を迎えられ、藤井弘史市民福祉部長が花束等を贈り、家族や施設職員も一緒にお祝いしました。村杉さんは読書が好きで、推理小説や歴史物などを読んで過ごしているそうです。



9/30・10/1 道の駅スカイドーム神岡で感謝祭を開催

道の駅スカイドーム神岡で「感謝祭」が開かれ、コシヒカリなどが当たるスタンプラリーや焼きとうもろこしの振る舞い、アウトドアの体験イベントなどがあり、観光客や家族連れらで賑わいました。

飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

世のため人のためは、めぐりめぐって
自分のために。8分間の恋人！

希夢千家けいちゃん 坂本佳祐 さん



▲本場韓国へ唐辛子の仕入れに！



▲このトラックに見覚えのある方も多いはず



▲けいちゃんに会いに来る恋人たち…♪

「以前テレビに取材されたとき「8分間の恋人」って紹介してもらったんです。移動スーパーの買い物時間ってそれくらいの時間なんですけど、毎日何十人もの恋人たちに会いに行く。そんな生活です。」

そう話してくれたのは、『希夢千家けいちゃん』を営む坂本佳祐さん。生まれは神岡。東京の大学を出て、オーストラリアへ留学、そして韓国での料理修行を経て、26歳の時に地元神岡に店をオープンさせました。

「就職も考えましたが、向いていない気がして。他の人がやっていないこと、びっくりすることをやりたいって気持ちがずっとあって。やりたいことがあったら、まずしてみる。スタッフには『冒険家』と呼ばれています(笑)。」

最初の5年ほどはキムチ販売や1日1組限定のディナー営業などを行っていましたが、2015年から移動スーパーを始めました。「たまたま見た新聞記事に移動スーパーのことが載っていて。まちにも杖を突いたり、押し車を使ったり、高齢の方が増えたなって実感もあって。きっと買い物に苦労してるんだろうなって思ったら、自分がやるしかないって思いました。」補助金なども活用しながら、車を用意し、商品の仕入れ先を確保し、まちを回ってお客さんを見つけ、そんな地道な努力とともに『移動スーパーまごころけいちゃん』は始まりました。

「夏の車内は40度越え、冬は雪道で、正直体力的にも辛いですし、これだけで生計が立てられる事業ではありません。でも、毎日のお客さんの「ありがとう」と笑顔に支えられています。1日1回はお客さんを笑わそうが目標なんです。」

そんな坂本さんは毎年飛騨市に英語教材の寄付も続けています。移動スーパーに募金箱を設置し、寄付はこの募金も活用しているそう。「買い物の度に寄付してくれるお客さんも多いんです。僕は、『世のため人のためは、めぐりめぐって自分のためになる』と思っていて。自分はやりたいことをやって、お金だけじゃないものをたくさんもらっているんです。」と語ってくれた坂本さん。今年は、飛騨地域の子供たちに100個のクリスマスケーキをプレゼントするそう。「これもたまたま見たニュースがきっかけなんです。クリスマスを楽しめる子どもが増えたらいいなって。これは今年のイベント出店で得た売り上げと募金でプレゼントします。家族みんなで食卓を囲むきっかけになったら嬉しいですね。」

自分を育ててくれた地域に恩返しをしたい。それがベースにあると語ってくれた坂本さん。子どもの頃のジュニアリーダーでの経験や、地域の大人たちとの関わりなど、地域に育ててもらった、今も育ててもらっているという気持ちなんだそう。やりたいことが見つかったら、即実行!!そんな坂本さんの次の冒険が楽しみです。

基本情報

店舗開業：2011年

活動地域：神岡、古川、上宝
(移動スーパーエリア)

目標：飛騨にやりたいことや起業をする人、冒険家が増えるよう、その先駆者になること。

▼英語教材の寄付も8年目になりました。



▲まごころ弁当は企業やロケ弁にも人気！

飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>

